

事業計画書(その1)

① 団体の目的 *定款、規約、会則等に定めている目的を、そのまま転記してください。

(目的及び組織)

第2条 本会は、地域の子どもとその親を対象に、自分たちが住んでいる町を知り、体験する活動を通して親子の交流を増やし、郷土を愛し、町を誇り思う人材を育成する。

②事業の分野

□保健、医療又は福祉の増進 ■社会教育の推進 ■まちづくりの推進
 ■観光の振興 □農山漁村又は中山間地域の振興 ■学術、文化、芸術又はスポーツの振興
 □環境の保全 □災害救援 □地域安全 □人権の擁護又は平和の推進 □国際協力
 □男女共同参画社会の形成の促進 ■子どもの健全育成 □情報化社会の発展
 □科学技術及び学術の推進 □経済活動の活性化 □職業能力の開発及び雇用機会の創出
 □消費者保護 □団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助

② 事業の概要 *事業の全体像を簡潔に記入してください。

【見学】地域で有名な所を見学し、その土地の良さを現地で感じてもらえるようにする。

【体験】地域で有名な所で物を作ったり、絵を描いたりして地域のよさを発見・再発見できる活動をする。

【テキストを使った授業】教師が作成したテキストを使ったオリジナルの授業。生まれ育った地域を好きになったり、誇りに思ったりすることができるように感じてもらうためのテキストである。テキストを使って、体験活動をまとめたり、新しい知識を得たりできるようにする。また、地域の良さを様々な人に発信し、地域のよさを広げていけるようにする。

【発信】地域の良さを動画や写真俳句（写真を元に俳句を作り文章で説明する）などで発信する。子ども観光大使のHPに載せることでより多くの人に地域の良さを発見してもらえるようにする。

【検定】学んだことが知識として身につけているか検定をする。三問の問題で全問正解することで、子ども観光大使の修了証をもらえる。修了証が二枚たまったら、12月の認定式で子ども観光大使に任命する。

③ 社会的背景と解決しなければならない課題

近年、自分の住んでいる地域の良さやすばらしさを知らずに大人になってしまう子どもたちが多。地域の大人が働きかけなければ、子どもが地域を誇りに思うこともなく、みんなで「まちづくり」をしていくという意識が受け継がれていかない。そこで、地域の良さを知り、体験することを通して、自分達の住んでいる地域を好きになり、誇りに思う子どもを育成したい。また、その子ども達が、この活動で知った地域の良さを発信し、まちづくりに携わっていくようにしていきたい。

④ 受益者の範囲 *提案する事業の対象範囲を具体的に記入してください。

岡山県在中の小学生（中心は倉敷市）

⑤ 事業の成果 *④の課題に対して、事業を実施することで得られる成果とは何ですか。

第一に、地域の良さを知ったり体験したりすることで、地域がより好きになったり誇りに

思ったりする子どもが育つことである。郷土愛の醸成を図る機会となる。

第二に、親子のふれあいにより絆がより強くなることである。原則、保護者同伴である。一緒に活動を楽しむことでふれあう体験がうまれている。

第三に、地域が活性化することである。子ども観光大使のイベントにより、その地域に関係者が訪れ活性化する。また、子どもが地域の良さを発信することで地域に訪れてもらうきっかけを作ることができる。地域の活性化につながると考える。

⑦事業の目標

*⑥の成果を測る目安です。想定する結果より少し高いレベルで設定してください。また、目標の進捗状況を市の指定するブログに定期的に投稿していただきます。できるだけ数値やパーセントを用いてください。

第一に、子ども観光大使にのべ 100 人の参加者があること。第二に、年間で倉敷子ども観光大使が 30 人生まれること。第三に、アンケートで 80 %以上の子どもに地域の魅力が分かったと答えてもらうこと、保護者・地域の方により体験になったといってもらえることである。

事業計画書(その2)

⑧事業の詳細

＊実施時期，場所，対象者，内容，特徴や重点事項など，できるだけ内容を明確にしてください。

◆会場 市内

◆対象 小学生（原則、保護者同伴）

◆実施内容

Ⅰ）準備

- ☐ 11 月 年間計画作成
- ☐ 12 月 後援申請 企画検討
- ☐ 1 月 チラシ・HP 検討 企画詳細検討
- ☐ 2 月 告知開始
- ☐ 4 月 チラシ発送作業

Ⅱ）子ども観光大使（日時、場所を変更する場合があります）

- ① 6 月 玉島地区 たけのこ村 備前焼
- ② 7 月 児島地区 おぎの美術館
- ③ 9 月 真備・船穂地区 フルーツマスカット
- ④ 10 月 倉敷地区 大原美術館
- ⑤ 11 月 水島地区 ライフパーク倉敷 科学センター
- ⑥ 12 月 子ども観光大使 認定式

☐ 内容

【見学】地域で有名な所を見学し、その土地の良さを現地で感じてもらえるようにする。

【体験】地域で有名な所で物を作ったり、絵を描いたりして地域のよさを発見・再発見できる活動をする。

【テキストを使った授業】教師が作成したテキストを使ったオリジナルの授業。生まれ育った地域を好きになったり、誇りに思ったりすることができるように感じてもらうためのテキストである。テキストを使って、体験活動をまとめたり、新しい知識を得たりできるようにする。また、地域の良さを様々な人に発信し、地域のよさを広げていけるようにする。

【発信】地域の良さを動画や写文俳句（写真を元に俳句を作り文章で説明する）などで発信する。子ども観光大使の HP に載せることでより多くの人に地域の良さを発見してもらえるようにする。

【検定】学んだことが知識として身につけているか検定をする。三問の問題で全問正解することで、子ども観光大使の修了証をもらえる。修了証が二枚たまったら、12 月の認定式で子ども観光大使に任命する。

⑨受益者負担 ※団体の財源確保のため、可能な限り参加費等を徴収してください。

*参加費や受講料を一般の参加者から徴収しますか。該当するものを丸で囲んでください。

☒ 徴収する ・ ☐ 徴収しない

※基本的に入場料や材料費がかかる会場は徴収する。

*「徴収しない」とした場合、その理由を記入してください。

事業計画書(その3)

⑩事業の見通し *2年後, 3年後といった将来, 事業をどのように展開させていきますか。

2014年度は、倉敷市児島エリアで5会場行った。2015年度は、エリアを倉敷市全域に広げ倉敷・水島・玉島・児島・真備船穂地区の5会場で行う。2016年度は、備中エリアに広げ倉敷市・総社市を中心に5会場を行う。2017年度は、岡山県全域にエリアを広げ備中・美作・備前の各地区で5会場行う。

実行委員会が TOSS という団体の教員を中心に構成されている。TOSS の教師は、岡山県全域に約 100 名いる。子ども観光大使は、いま倉敷市を中心に開催しているが各地区の TOSS 教師との連携により全県下での実施も可能になると考える。

⑪団体の能力の活用

*団体の持つ能力や特色を、課題の解決にどう活かしていきますか。

・倉敷子ども観光大使の実行委員会のメンバーの大半が TOSS 岡山の教員である。子どもへの社会貢献活動の意識も高い。また、議員や地域の方のお力添えもあり岡山県では初となる（中国地方でも初）子ども観光大使のダイナミックな活動を 2014 年に展開することができている。倉敷市児島で培ったノウハウやつながりを土台とし、倉敷市五地区にエリアを拡大することで、より多くの子ども達に新たな倉敷市の魅力を発見してもらえるようにする。

⑫他団体等との協力

・*他団体等と協力して事業を行う場合は、その団体名や役割を記入してください。

児島観光ガイド協会 ※他の観光ガイド協会にも協力をお願いしている。

倉敷観光コンベンションビューロー 倉敷小町に企画に参加してもらう。

TOSS 岡山 準備・運営面で全面的にバックアップしてもらう。

⑬行政との協働 ※自主事業部門の団体は記入不要

主となる部署名（ ） 主部署の同意（あり・なし）
その他の部署名（ , ）

協働する部署との協議

月 日（内容： ）

月 日（内容： ）

月 日（内容： ）

協働する部署の役割

予算書

(収入の部)

(単位：円)

項 目	金 額	内 容
受益者負担 (参加費, 受講料など)	10000	参加費 100 円×20 人×5 回
会費からの繰入金	905,00	
そ の 他		
市補助金	300,000	
合 計	400,500	

(支出の部)

(単位：円)

区 分	項 目	金 額	内 容
経費① (対象経費)	人件費(団体会員に支払うもの, 交通費を含む)		
	人件費(団体外部に支払うアルバイト代等)	40,500	900×3 時間×3 人×5 回
	謝 金 (講師等に支払うもの)	100,000	講座の講師料 20,000 円×5 回
	旅費交通費 (講師等に支払うもの)		
	消耗品費	150,000	コピー用紙、封筒、インク、文具等
	印刷製本費	50,000	資料、アンケート、チラシ印刷代等
	通信運搬費	30,000	郵送料
	保険料	15,000	3000×5 会場
	使用料, 賃借料	15,000	3000×5 会場
	委託料		
	小計 ①	400,500	
経費② (対象外経費)	報償費・人件費		
	食糧費		
	その他		
	小計 ②		
合 計		400,500	

(記入上の注意)

- ※ 団体会員に人件費及び交通費を支払う場合は、申込み前に事務局に相談してください。
- ※ 実施可能な経費、内容に見合う経費で計画してください。過大な経費は避けてください。
- ※ 内容欄には、単価・数量等の内訳を記入してください。(別紙添付も可)